

阪南市市民活動センター助成事業一覧情報 2024.4.5～

※助成事業の詳細・応募方法等については、各助成団体のホームページや募集要項をご確認ください

今回新しく掲載された助成金(黄色)

★市民活動センターでチラシの配架を行っている助成金

阪南市独自の助成金は水色で塗りつぶしています。

法人略語

- ・一般財団法人 (一財)
- ・公益財団法人 (公財)
- ・一般社団法人 (一社)
- ・社会福祉法人 (福)
- ・独立行政法人 (独)
- ・特定非営利活動法人 (特非)

チラシ	募集期限	対象分野	助成団体名	助成金名称	内容	助成額等	URL
	2024.4.12	環境保全	大阪府環境農林水産部	令和6年度 大阪府環境保全活動補助金補助事業	「脱炭素・省エネルギー」「資源循環」「全てのいのちの共生」「健康で安心な暮らし」「魅力と活力ある快適な地域づくり」につながり、成果が広く府民に還元される活動①実践活動②教育啓発活動③調査研究活動	補助対象経費の2分の1以内とし、1団体下限5万円～上限35万円(詳しい内容はHPをご確認ください)	https://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/katsudo/hoiyokin.html
	2024.4.12	社会教育	(公財)カメイ社会教育振興財団	令和5年度 カメイ社会教育振興財団	当財団の目的は、"鱗翅生物、伝統的民芸作品及び絵画等に係る博物館の運営を行うことにより、文化及び芸術の振興に寄与し、博物館学芸員等の資質の向上のための助成及び青少年の社会教育活動に対する助成等を行うことにより、もって我が国の社会教育の振興に寄与する" ことであります。	詳細はHP	https://kameimuseum.or.jp/foundation/
	2024.4.12	保健・医療・福祉	(公財)公益推進協会	釋海心基金	統合失調症などの精神疾患を有する患者の生活支援活動、自殺抑止のための支援活動、家族を自死で亡くした遺族のサポート活動を行う団体に助成を行い社会の構築に寄与することを目的とします。	1件あたり20万以内(助成件数:3件程度)	https://kosuikyo.com/wp-content/themes/standard_black_cmstp/ro/img/syakukaisin_youkou_2023_2.pdf
	2024.4.18	環境保全	日販財団法人 みなと総合研究財団	令和6年度 未来のみなとづくり助成(港湾協力団体活動)	環境教育等に係る港や海辺の活動を拠点とする特定非営利活動法人や任意団体等、港湾の利用促進や港湾・海域環境の保全・再生等に関する調査研究を行う大学や研究機関、特定非営利活動法人を支援するため、「令和6年度未来のみなとづくり助成(港・海辺活動/調査研究助成)」を実施いたします。	詳細はHP	https://www.wave.or.jp/doc/2024/2024_josei.html

	2024.4.18	保健・医療・福祉	(公財)公益推進協会	HTM基金	健康で幸せな人々の暮らしを守るために設立されました。障がいや病気を抱える人々やその家族への支援となる活動をサポートし、公益の増進に寄与することを目的とします。	1件当たり30万円以内	https://kosuikyo.com/wp-content/themes/standard_black_cmstp/ro/img/HTM_youkou_2024.pdf
	2024.4.19	保健・医療・福祉	(公財)公益推進協会	菅井グリーン基金	地域の住民同士の助け合いが減少している現代において、困窮している方々に寄り添う団体の事業活動を支援することを目的とします。	1件あたり30万円(3件程度)	https://kosuikyo.com/wp-content/themes/standard_black_cmstp/ro/img/sugai_youkou_2024.pdf
★	2024.4.26	保健・医療・福祉	(福)NHK厚生文化事業団	第36回わかば基金	地域に根差した福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるために支援を行う。 ①支援金部門:国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ。 ②PC・モバイル端末購入支援部門:地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、PCやモバイル端末を使用することで、より高齢者や障害当事者に役立ち、活動の充実を図れるグループ。	①支援金部門:1グループにつき最高50万円(20グループ予定) ②PC・モバイル端末購入支援部門:1グループにつき最高10万円(30グループ予定)	https://www.npwo.or.jp/info/29443
	2024.4.30	子ども	(一財)BNI財団ジャパン	BNI財団ジャパン助成金	児童・青少年を対象とした非営利の教育プログラムに対して助成金(Givers Gain® Grant)を交付しています。 子ども*とその教育に焦点をあてた、非営利の教育機関のプログラムを対象としています。 <対象となるプログラムの例> ■ 初等教育における必須項目の習得支援 ■ 中～高等教育における社会教育支援	上限金額:30万円(他団体の併用は不可)	https://www.bnifoundation.jp/grant-guidelines/
	2024.4.30	子ども	(公財)あしたの日本を創る協会	地域活動団体への助成「生活学校助成」	近所のお年寄りや子どもたちの見守り、ごみの回収や資源リサイクル活動など、身近な地域や暮らしの問題に取り組むグループの皆さま、生活学校に参加してみませんか? ①身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む地域活動団体で、生活学校に参加意向のある団体 ②全国の生活学校が連携して行う全国運動に参加意向のある団体	①生活学校への参加 6万円(初年度3万円、2年目3万円) ②全国運動への参加 上限5万円(現在のテーマは「食を通じた子どもの居場所づくり」)	http://www.ashita.or.jp/sgr5.html

2024.4.30	保健・医療・福祉	(公財)Future for Children FELLOWS 財団	2023年度児童養護施設等助成金募集	児童養護施設等が、入所者の教育環境の充実と、助成対象期間内に実施される学習環境に有用とされる設備等の購入や活動の費用で、当財団以外から重複して受給を予定していない事業を対象とする。	1施設あたり 上限50万円 (期間内1回)	https://www.fczaidan.jp/subsidy.html
2024.5.13	子ども	(公財)高原環境財団	2024年度子供たちの環境学習への助成	緑化や自然体験などの環境学習活動の実践を通じて、自然環境の保全と改善について、地域の子供たちの意識向上を図ることを目的とする。 (1)助成対象者 日本国内の保育園、幼稚園、小学校、およびNPO法人等の地域活動団体。 (2)助成対象事業 申請者が小学生以下の子供を対象に行う、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験・学習活動	助成総額:500万円 1件あたりの上限額:50万円	https://takahara-env.or.jp/subsidy/study_kids/
2024.5.20	保健・医療・福祉	(一財)日本おもちゃ図書館財団	2024年度 (1)既設のおもちゃ図書館におもちゃセット助成事業 (2)新設のおもちゃ図書館におもちゃセット助成事業 (3)【新設】老人福祉施設・老人ホーム等におもちゃセット助成事業	障害のある子やない子達に利用され近隣に解放されていること。無料で利用することができ貸出しを行うこと。前年度、当助成を受けていない。詳しくはHPまで。	☑1件につき10万円相当 2)新設20万円相当・開設10万円以内 3)5万円相当	http://www.toylib.or.jp
2024.4.8~5.20	保健・医療・福祉	(公財)24時間テレビチャリティー委員会	2024年「24時間テレビ」47 福祉車両寄贈	社会福祉法人、社会福祉協議会、NPO法人、地方公共団体、医療法人、(一般・公益)社団法人・財団法人、学校法人、任意団体(非法人)、ボランティア団体など、営利を目的としないとされる団体。	福祉車両、電動車いす、BabyLoco、1団体(1個人)につき1車種(1台) ※併願不可	http://www.24hourtv.or.jp/
2024.5.25	保健・医療・福祉	(公財)大同生命厚生事業団	2024年度「地域保健福祉研究助成」	地域で保健・医療および福祉の活動に従事されている方々の研究を支援・保健所、地方衛生研究所等衛生関係機関に所属する職員・都道府県市町村の衛生および福祉関係職員・保健・医療・福祉の実務従事者	総額 原則1,000万円以内 1件 原則30万円。特に優秀な研究については50万円限度で助成	https://www.daido-life-welfare.or.jp/subsidize/welfare/index.htm

	2024.5.25	保健・医療・福祉	(公財)大同生命厚生事業団	2024年度「シニアボランティア活動助成」	社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢 満60歳以上)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。過去3年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。	ビジネスパーソンボランティア活動助成と合わせて原則1,200万円以内 1件 原則10万円。	https://www.daido-life-welfare.or.jp/subsidize/senior-volunteer/index.htm
★	2024.5.24	まちづくり	(公財)大阪府都市整備推進センター	令和6年度 まちづくり初動期活動サポート助成	大阪府域において地域住民が主体となった「まちづくりに係る初動期の活動」を支援するため、助成を行うものです。 (1)はじめの一步助成部門 (2)初動期活動助成部門	(1)1件の上限額10万円 (2)1件の上限額合計50万円 総額助成予定:550万円	https://www.toshiseibi.org/
	2024.5.30	保健・医療・福祉	(特非)そらべあ基金	そらべあスマイルプロジェクト(第89・90・91基そらべあスマイルプロジェクト)	全国の幼稚園・保育園・こども園(公立・私立問わず)など3歳から5歳児が在籍する未就学児童向けの教育・保育施設。	1)太陽光発電設備(5kW相当)3基(1園につき1基)※特殊な場合を除き、無償。	https://www.solarbear.jp/applications/3949/
	2024.5.31	保健・医療・福祉	(公財)日本生命財団	2024年度 ニッセイ財団 高齢社会助成 「地域福祉チャレンジ活動助成」	助成テーマ(地域包括ケアシステムの展開、そして深化につながる5つのテーマのいずれかに該当)にチャレンジする意欲があり、かつ他の団体等と協働で活動する活動実績のある団体。	☑年間、1件あたり最大400万円(1年最大200万円)、3団体程度	http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/
	2024.5.31	保健・医療・福祉	(福)大阪府共同募金会	令和6年度 河原林富美福祉基金助成金	社会福祉事業の支援でこれまであまり手を差しのべていなかった福祉の狭間の事業や福祉の周辺領域で支援を要する事業を助成対象に支援に取り組んでいます。 ①ボランティア活動支援事業 ②社会福祉協議会への地域福祉活動促進事業	詳細はHP	http://www.akaihane-osaka.or.jp/toukei/new/index_josei.htm
	2024.6.14	保健・医療・福祉	(公財)みずほ教育福祉財団	第22回「配食用小型電気自動車寄贈事業」	高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体で、必要条件を満たすもの。	☑切 郵送必着 ※都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会、あるいは全国食支援活動協会のいずれかの推薦要	http://www.mizuho-ewf.or.jp

	2024.6.14	保健・医療・福祉	(公財)みずほ教育福祉財団	令和6年度「ボランティア活動資金」助成事業	・5名以上で活動しかつ営利を目的としないグループ(法人格は問わない)・活動実績:2年以上 ・当財団から過去2年以内に助成を受けていない。	A高齢者、障がい児者の支援に係る活動5~15万円 B子ども食堂の居場所づくりに係る活動5~20万円	http://www.mizuho-ewf.or.jp
	2024.5.1~6.18	子ども	(独)国立青少年教育振興機構	令和6年度 子どもゆめ基金 二次募集	子どもゆめ基金とは 子どもの体験・読書活動等を応援することを目的に様々な活動に必要な経費に対する資金(助成金)を援助しています。	募集対象となる活動が「子どもを対象とする活動のみ」 全国規模:300万円以下 都道府県規模:100万円以下 募集対象となる活動「すべての活動」 市区町村規模:50万円以下	https://yumekikin.niye.go.jp/nijibosyu/
	2024.6.20	子ども	(公財)伊藤忠記念財団	2024年度伊藤忠記念財団助成	伊藤忠記念財団助成事業には、①子どもの本購入費助成、②病院・施設子ども読書活動費助成、③子どもの本100冊助成、④子ども文庫功労賞、⑤特別支援学校図書支援助成の5つのプログラムがあります	①②⑤は一律30万円 詳細はHPをご覧ください	https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/library/grant.html
	2024.6.20	子ども	(公財)博報堂教育財団	第55回 博報賞	「ことばの力を育むことで、子どもたちの成長に寄与したい」そんな想いを核として、日々教育現場で尽力されている学校・団体・教育実践者の「波及効果が期待できる草の根的な活動と貢献」を顕彰しています。また、その成果の共有、地道な活動の継続と拡大の支援も行なっています。子ども達の学習場面・生活場面において「教育実践の活性化」を果たしているすぐれた活動を顕彰しています。	・博報賞 副賞:100万円 ※15件前後想定 ・功労賞 副賞:50万円 ・奨励賞 副賞:30万円 ・文部科学大臣賞:博報賞受賞者の中で特に優れた活動には、文部科学大臣賞が授与されます。	https://hakuoshoh.hakuhodofoundation.jp/

	2024.6.30	環境保全	(公財)都市緑化機構	2024年度 緑の都市賞	緑の都市賞は、明日の緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指し、緑の保全・創出活動に卓越した成果を上げている市民活動団体及び企業等、並びに公共団体を顕彰し、これにより広く都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的とし、1981年に創設されました。	詳細はHP	https://urbangreen.or.jp/grant/3hyoshio/green-city/youkou-toshisho
	2024.6.30	子ども	認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ	ファミリーマート&むすびえ「子ども食堂スタート応援助成プログラム」	子ども食堂を新たに立ち上げる団体を応援する。	1件当たり8万円 (採択団体数600団体上限)	https://www.family.co.jp/company/news_releases/2023/20231101_02.html
	2024.6.30		日本財団	令和6年能登半島地震(2024年1月発生)に関わる支援活動	NPO法人等非営利活動を行う団体で・被災地のニーズに沿った活動・専門的な技能や資格に基づくNPO等の活動・要配慮者に対する専門性を生かした活動など	1事業あたり原則100万円を上限(活動に必要な直接経費など)	https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/programs/r6noto-npo
	随時	子ども	(一財)サウンドハウス子どものみらい財団	苦しんでいる子どもたちの生活を援助する取り組み	苦しんでいる子ども達の命を救うために日夜労苦する人々、子どもが安心して生まれ育つ環境づくりや、母親への援助に取り組むグループを支援します。そして子ども自らが自分の可能性を見だし、音楽やスポーツ、芸術等に親しみながら成長できる社会の実現を目指します。	月額5万円~20万円を半年単位で前払い支給。(30万円~120万円)	https://www.kodomozaidan.org/requirements/
	毎年12月末日, 3月末日, 6月末日及び9月末日	保健・医療・福祉	(公財)はるやま財団	障害者助成事業	障害者又は障害者支援団体の社会参加活動等に対する支援を通じて、障害者の社会参加を促進する等、明るく活力に満ちた地域社会の実現に貢献し、障害者又は障害者を支援する団体に対して、広く一般に公募を行い、助成金選考規程に従って助成する。	1件当たり50万円以内	http://www.haruyama.co.jp/zaidan/assistance.php